

転倒・転落KYTシート

実施日： 年 月 日 時 分～

補助資料2

病棟	患者名	実施メンバー(シート記入者に 印)	患者ID	病状

1R:現状把握～患者・ハード・環境要因から、想定場面・行動においてどのような現象・事故が起こるかを記入する

2R:本質追求～発見された危険のうち、重要危険に 印を、さらに重要なものに 印を番号につける。

番号	想定場面 (ハード・環境要因)	想定行動(~すると)	要因から考えられる 直前現象(~して)	事故発生(~になる)
1	ベッド周辺 ベッド柵 ()本 点滴台 カーテル カーテン 床頭台 トイレ 車椅子 床濡れ ()	排泄をしにいこうと、 洗面台へ向かおうと、 床のものを拾おうと、 ものを取りにいこうと、 目的無く、徘徊のため ベッドから 下りようとする		転落する ずり落ちる ()に体をぶつける 骨折する しりもちをつく
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10	トイレ周辺 (トイレ含む) 手すり 床濡れ ()	歩いて/車椅子でトイレに行き、 便座に腰掛けようとする 便座に腰掛けている 用を済ませ、便座から歩いて離れる /車椅子へ移動する		転倒・転落する ずり落ちる ()に体をぶつける しりもちをつく
11				
12				
13				
14				
15	車椅子周辺 スツパー 足置き 床濡れ ()	歩いて(立って)、車椅子に座ろうとする 車椅子に座っている 車椅子から立ち上がるようとする		ずり落ちる 車椅子ごと転倒する しりもちをつく
16				
17				
18				
19	廊下 点滴台 段差 床濡れ ()	トイレへ行くため、歩いて移動する 他の目的()で 歩いて移動する 目的無く徘徊する		転倒・転落する 骨折する しりもちをつく
20				
21				
22				

3R:対策樹立～危険なポイントを解決するために、具体的な対策を立案する

4R:目標設定～対策の中で最も重要な対策を絞り込み、 印をつける 対策を実行する

印 番号	対策 危険患者の抽出	対策 行動の未然防止	対策 転倒・転落の防止	対策 影響度の緩和
	アセスメントシート			
	(今後使用する・ 現在使用中・ 使用しない)			

<管理者記入欄>

<効果の検証～対策実施から1週間後(月 日)>

記入者()

対策は効果が(あった・なかった・わからない)

対策を(続行し様子見・変更・終了(月 日))